#### ... 令 和 6 年

#### 

## 1 令和6年9月末までの交通事故発生状況(概数)

発生件数及び傷者数は、いずれも前年より減少しているが、死者数は増加している。

区分 \	、内容	当	年	累	計「	前	年	比	増	減	率
発生件数(ホ	既数、件)			5	69			-58			-9. 3
死 者	数(人)				17			+1			+6. 3
傷者	数(人)			6	31			-87		_	12. 1

### [過去10年間の9月中、9月末、年間死者数の推移]

- 9月中の死者3人は、過去5年及び過去10年の平均死者数より多い。
- 9月末までの死者17人は、過去5年の平均死者数より多く、過去10年の平均死者数より少ない。

区分	分乀4	年別	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年	R2年	R3年	R4年	R5年
9	月	丑	8	1	3	4	0	4	0	1	4	2
9	月	末	25	22	18	20	18	20	14	15	13	16
年間	間死 =	者数	29	29	24	27	24	29	21	20	18	22

過去	平 均
10年	5年
2. 7	2. 2
18. 1	15. 6

R6年
3
17

# 2 交通死亡事故の特徴

(1) 9月中の交通死亡事故発生状況

発生 3 件、死者 3 人

- (2) 9月中の交通死亡事故分析結果
- 〇 地形別、道路別

国道非市街地カーブで1件、市町村道市街地カーブで1件、その他道路市街地交差点で1件

〇 違反別、事故類型別

違反別では、操作不適、前方不注意が各1件、その他違反が1件、事故類型別では、3件とも車両単独

〇 死者の年齢別、状態別

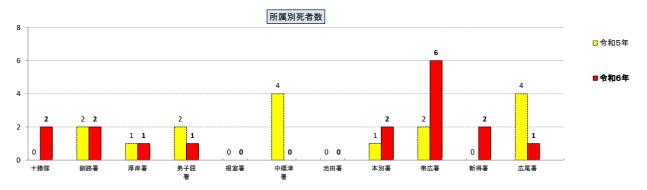
死者は、75歳以上自動車運転が1人、40歳代及び65~69歳の二輪運転が各1人

(3) 9月末までの交通死亡事故発生状況

発生 16 件、死者 17 人

(4) 9月末までの交通死亡事故分析結果

所属別	十勝隊	釧路署	厚岸署	弟子屈署	根室署	中標津署	池田署	本別署	帯広署	新得署	広尾署	合計
令和6年	1 件 2 人	2 件 2 人	1 件 1 人	1 件 1 人	0 件 0 人	0 件 0 人	0 件 0 人	2 件 2 人	6 # 6 A	2 件 2 人	1 件 1 人	16 件 17 人
令和5年	0 件 0 人	2 件 2 人	1 件 1 人	2 件 2 人	0 件 0 人	4 件 4 人	0 件 0 人	1 件 1 人	2 件 2 人	0 件 0 人	1 件 4 人	13 件 16 人



○ 道路別では、市町村道等が6件と最も多く、次いで 国道及び道道が各5件

国道では人対車両が、道道及び市町村道等では車両 単独が多い。

	人対車高		白転車が車			車両	i相互		車両単独
		八对中国	ロ羚무지무	正面衝突	追	突	出会い頭	その他	平叫千江
国	道	2		1				1	1
道	道	1		1			1		2
市町	村道等	1		2		•			3

2

3

事故類型及び道路別

○ 市街地では交差点での発生が4件と多い。 非市街地では、カーブでの発生が6件と最も多く、 次いで直線が4件と多い。

	国道	道道	市町村道等
交差点		2	2
直線	1		
カーブ			1
交差点			

3

直線

カーブ

道路及び地形別

〇 第1当事者の居住地は、釧路管内が4人、十勝管内が11人、釧路方面以外の道内が1人

		第1当事者居住地及ひ事政類型別																																	
$\setminus$							1							踏							方						面							釧路	
\	\			釗	川路	管区	内				根	室管	內										十月	勝管	内							方面	道		
		釧路市	釧路町	白糠町	鶴居村	厚岸町	浜中町	弟子屈町	標茶町	根室市	中標津町	標津町	羅臼町	別海町	池田町	浦幌町	豊頃町	本別町	足寄町	陸別町	帯広市	音更町	芽室町	幕別町	上士幌町	士幌町	更別村	中札内村	新得町	清水町	鹿追町	広尾町	大樹町	以外の道内	外
人	対車両	1																1			2														
自	転車対車																																		
	正面衝突	1													1	1																		1	
車両	追突																																		
相互	出会い頭																						1												
	その他																							1											
車	両単独	2																	1		1	1										1			

O 違反別では、前方不注意が6件と最も多い。 事故類型別では、車両単独が6件と最も多く、次い で人対車両及び正面衝突が各4件

1	=	т.	7	《事故	・ 集芸 平川	Bil

			違反及び	事故類型	削			
		n+ /+ .1	/= C /m +0	安全	到点数	建反	1. C * + + +	Mark 61 - 20
		一時不停止	信号無視	操作不適	前方不注意	他安全運転	歩行者妨害	速度他・不明
	人対車両				3			1
E	自転車対車							
	正面衝突			2	1	1		
車両	追笑							
相互	出会い頭		1					
	その他							1
	車両単独			1	2			3

状態及び死者年齢別

○ 死者年齢別では、85歳以上の高齢者が3人と多く、 次いで20~24歳、50歳代、65~69歳、70~74歳が各2 人と多い。 65歳以上の高齢者は9人(52.9%)と多い。

					1人服及い?		1737			
	/	自動車			二輪・「	亰付		特殊車	自転車	歩行者
			運転	同乗		運転	同乗	1寸7小平	日和干	少川日
茔	15歳以下	1		1						
若年者	16~19歳									
Н	20~24歳	1	1							1
2	5~29歳	1		1						
;	30歳代	1	1							
4	40歳代				1	1				
ļ	50歳代	1	1		1	1				
60	0~64歳									
	65~69歳				2	2				
高	70~74歳	2	2							
齢者	75~79歳	1	1							1
18	80~84歳									
	85歳以上	1	1							2

○ 土曜日、日曜日の発生が各4件と多く、次いで木曜日が3件と多い。

		日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日		
	人対車両			1	1			2		
É	転車対車									
	正面衝突	1			1	1		1		
車両	追突									
相互	出会い頭						1			
	その他					1				
1	車両単独	3	1			1		1		

○ 8~10時の発生が5件と最も多い。

0

時	间	別	

	午前					午後						
	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24
令和6年		1		3	5	2		2		1	1	1

シートベルト装着状況

自動車(二輪を除く)乗車中に死亡した9人中、 シートベルト非着用は2人で、そのうち1人がシート	乗車中死亡	着用	非着用	生存可	不明
ベルトを着用していれば生存していた可能性があった。	9	7	2	1	